

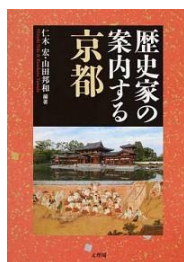
今回は…【平安京周辺の山林寺院】に関する図書をご紹介します

山林寺院は、以前は山岳寺院とも呼ばれていた。(中略)僧尼たちが俗界を離れ、山岳域の静寂な環境の中で山林修行に専念する仏教施設が山林寺院ともいえる。

『歴史家の案内する京都』 p42 より

◆『平安京提要』（古代学協会／ほか編集 角川書店）請求記号 L/210.36/へ

平安京の遺跡・遺物・文献の研究成果をもとに平安宮や平安京、寺院・神社などを綿密に考証しています。第三部第三章の「山岳寺院」では、山岳寺院の分布図とともに主な寺院を詳細に紹介しています。



◆『歴史家の案内する京都』

(仁木 宏／ほか編著 文理閣) 請求記号 L/291.62/レ

京都を知り尽くした歴史家 15 人による京都のガイドブック。

「京都周辺の山林寺院」(梶川 敏夫／著)では、如意寺跡など探訪できる遺跡を紹介。“平安京周辺の平安時代創建山林寺院一覧”が収録されています。

◆『平安京と中世仏教』

(上川 通夫／著 吉川弘文館) 請求記号 L/182.1/カ

仏教史の観点から平安京を解説。第二章の「平安京と寺院の配置」では、平安京においての寺院の位置づけや配置などに触れ、十一世紀はじめごろまでの京内の仏堂や京周辺の山林寺院の動向を推察しています。



◆『史跡で読む日本の歴史 5 平安の都市と文化』（吉川弘文館）

請求記号 L/210.1/シ/5

原始古代から近代までの国指定史跡を中心に、その具体的な姿や歴史的な意味を紹介したシリーズ。5 巻では日本独自の文化を形成した平安時代を取り上げ、山林寺院と山岳仏教の展開について解説しています。

このほかにも、関連する図書を所蔵しています。  
京都コーナーには【平安京関連図書コーナー】もあります。  
貸出・閲覧や、調べ物のおてつだいをご希望のかたは、  
中央図書館 2 階・参考図書室へおこしください。

